

《インターネットでも
お届けします》

2年ぶり、期待高まる青い丘

ネモフィラいよいよ「満開」

国営ひたち海浜公園のみはらしの丘では、ネモフィラが4月17日（土）に「満開」を迎える見込みです。今年は3月・4月の暖かさの影響で、例年よりも10日ほど早く「咲き始め」となりましたが、「3分咲き」以降に涼しい日が続いたことからゆっくりと咲き進み、「見頃（満開）」は例年より1週間ほど早く迎えることになりました。見頃のピークは1週間から10日程続き、GW前半頃まで楽しめる見込みです。



みはらしの丘のネモフィラ（2021年4月16日撮影）

◆青く美しい可憐な花

ネモフィラは北アメリカ原産で、ムラサキ科（旧ハゼリソウ科）ネモフィラ属の一年草。青く美しい花を咲かせることから、和名では花の色と唐草模様のような葉の形にちなみ「瑠璃唐草」、英名では赤ちゃんの澄んだ瞳を意味する「ベイビーブルーアイズ」と呼ばれています。属名の「ネモフィラ」はギリシャ語の「ネモス（小森）」と「フィレオ（愛する）」が合わさった言葉で、森林の周辺に自生していることに由来します。

<ネモフィラ> 場所/みはらしの丘 面積/約4.2ha 本数/約530万本 品種/インシグニスブルー

◆空や海と溶け合う風景を、今年こそ。

ネモフィラの植栽面積を約3.5haから約4.2haに拡大し、約450万本から約530万本に増やした昨年、新型コロナウイルス感染拡大防止のため見頃を前に臨時休園しました。今年は、ボリュームアップしたみはらしの丘で、空や海に溶けていくような青一色の風景をお楽しみいただけるよう、「みはらしの丘」の一方通行化等、感染拡大防止に取り組んでまいります。



拡張した斜面より。花と空と海が溶け合う風景（2021年4月12日撮影）

HPにて「春の混雑予想」を公開しています

例年ネモフィラの開花時期は多くのお客様にご来園いただいています。公園HPでは、今春の混雑日や混雑時間帯を予想した「春の混雑予想」を公開しています。土日祝日は大変込み合うことが予想されますので、平日のご来園をおすすめしています。

<公園HP>
春の混雑予想



Information

ネモフィラモチーフの飲食・物販メニューを販売中。
詳細は、公園HPに掲載の電子ブック
「おいしいよりみちBOOK」をご覧ください。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星

TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

<https://hitachikaihin.jp>